

部活動改革を前に今の部活を大切に・・・

○ 茨城県工業科高等学校剣道大会

2月23日(木)

於 つくば工科高等学校体育館

日程

開始式

- ・開会宣言
- ・主催者挨拶

男子団体予選、女子個人予選（教員審判）

交流試合（生徒2名、教員1名で審判）

昼食休憩

男子決勝トーナメント、女子個人決勝リーグ（教員審判）

表彰式

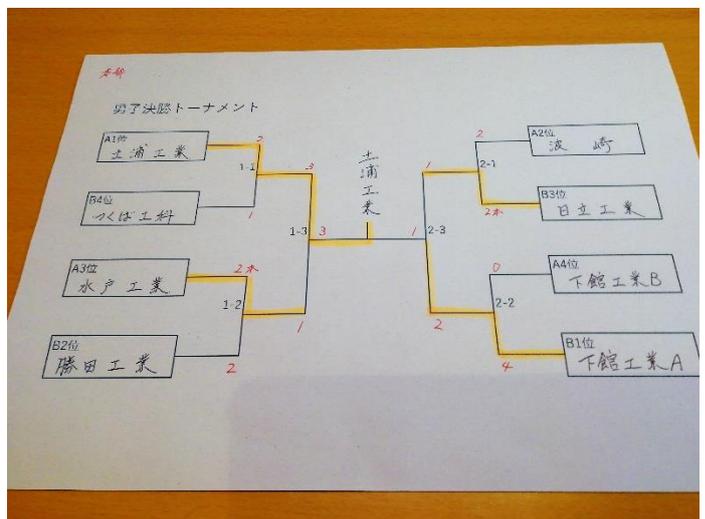
- ・表彰
- ・講評
- ・閉会宣言



県大会でも工業高校の中で上位に進出する学校が出てくる中、同じような環境で活動している生徒の交流ができないかと数年前から話題になっていました。コロナ禍で合宿や地方大会が制限される中、少しでも選手に多くの試合を経験してもらい、試合の楽しさを感じて欲しいという想いで開催に至りました。今後、部活動改革が進む中で部活そのものがどうなるかわからない状況ですが、工業高校選手のレベルアップと各学校の交流を目的に行っていこうと思います。

結果

A		B	
対戦相手	勝	敗	勝
1年組	⑤	⑥	6
2年組	⑦	⑧	3
3年組	⑨	⑩	3
4年組	⑪	⑫	0



今回の試合は特別ルールがたくさんあり、5名に満たないチームはチーム内で選手を補充して5名として出場しました。また試合ごとに選手の入替えが可能となり、相手を気にしながら戦うことができました。

予選リーグはチームの今後のことを考えて1年生に多くの試合を経験させ、午後の決勝トーナメントは一発勝負のため2年生の強い選手を出場させて勝負しました。公式戦と同じように審判は先生が行うので、有効打突、反則の基準も保たれて緊張感ある試合となりました。決勝トーナメントでは今までに何度も対戦したことのある土浦工業との対戦となり、大接戦となりましたが、あと一本が遠く惜敗しました。結果的に土浦工業が優勝しましたが、優勝チームを一番苦しめる試合をすることができました。このチームで初めてもらった賞状もうれしい記念になりました。

今回の大会は公式戦ではないですが、できる限り公式戦に近い形で行いたいと考えて審判や係員には本校のOB、OGが協力してくれました。先輩達が見守る中で試合をすることに多少の緊張もありましたが、試合の後には多くのコメントをもらうことができました。先輩だからこそその厳しいコメントも頂きましたが、4月からの公式戦で良い結果報告ができるように今後の練習を頑張ろうと思います。
先輩方ありがとうございました。

